

北九州市立医療センター 循環器内科

カテーテルアブレーション治療を開始しました

不整脈に対する非薬物療法として「カテーテルアブレーション（心筋焼灼術）」治療が普及しており、薬物治療単独より治療効果が高いという報告も増えてきたことからその需要が高まっています。

発作性上室性頻拍、心房粗動、心房細動などが代表的なカテーテルアブレーション治療の対象で、これまでは他院にお願いしてきました。

このたび、当院でも九州大学循環器内科の不整脈専門医によるカテーテルアブレーション治療を2022年7月より開始いたしました。

治療のための入院期間は3泊4日で、手術時間は1.5～4時間程度、治療内容により変動します。術後6時間程のベッド上安静が必要で、退院後は通常の日常生活が可能です。

適応を含め、アブレーション治療を検討されておられるようでしたら、当院循環器内科へご紹介ください。



循環器内科
主任部長 有村 賢一

■アブレーション決定までのながれ

症状：動悸、息切れ、意識消失等、不整脈の指摘あり
原因不明のBNP上昇の精査等

当院紹介受診・各種検査

不整脈の診断

治療：薬、カテーテルアブレーション

■外来診療受付時間

初診	8:00～11:00
再診	8:00～11:00
休診日	土日、祝日年末年始

※急患除く

☎ 093-541-1831 代表
☎ 093-533-8660 医療連携室
☎ 093-533-8718 医療連携室FAX



北九州市立医療センター

〒802-8561 北九州市小倉北区馬借2丁目1-1